＜定例会の主な議題及び要旨＞　　令和８月９月１０日（木）

【報告事項】

１　福岡市中央区清川における殺人事件被疑者の逮捕について

（刑事部）

警察本部から「中央警察署及び捜査第一課は、９月８日、ネパール国籍の被害者の頭部を殴打するなどし、河川に水没させて殺害したネパール国籍の被疑者らを逮捕した。引き続き、捜査本部において捜査を推進し、事件の背景や動機等、全容解明を図る。」旨の報告があった。

公安委員から「被疑者はどのように特定されたのか。」旨の発言があり、警察本部から「現場鑑識活動や防犯カメラ捜査等の捜査を行った。」旨の説明があった。

公安委員から「早期の被疑者逮捕であった。全容解明に向けた捜査をお願いする。」旨の発言があった。

２　特殊詐欺等事件被疑者の逮捕について

（暴力団対策部）

警察本部から「南警察署等８所属は、フィリピン共和国内から警察官になりすまして被害者に電話をかけ、その後、警察官になりすました男が、被害者方を訪問し、現金１４０万円をだまし取るなどした特殊詐欺等事件で、９月８日、フィリピン共和国から退去強制となった被疑者２人を本邦へ向かう航空機内で逮捕した。被疑者らは、昨年及び本年４月に逮捕した詐欺グループメンバーの共犯者である。」旨の報告があった。

３　特殊詐欺未遂事件被疑者の逮捕について

（暴力団対策部）

警察本部から「小倉南警察署等８所属は、カンボジア王国から警察官等になりすまして被害者に電話をかけ、資金調査名目で被害者の口座情報を聞き出して現金を騙し取ろうとした特殊詐欺未遂事件で、９月８日、フィリピン共和国から退去強制となった被疑者２人を本邦へ向かう航空機内で逮捕した。被疑者らは、本年５月に逮捕した特殊詐欺グループメンバーの共犯者である。」旨の報告があった。

公安委員から「被疑者の引き渡しにかかる関係国との調整はどのように行われているのか。」旨の発言があり、警察本部から「警察庁を通じて必要な調整を行っている。」旨の説明があった。

公安委員から「幅広い世代の人が被害にあっており、警察官をかたるといった特殊詐欺の手口を県民に知らせてもらいたい。」旨の発言があり、警察本部から「あらゆる広報媒体を活用

するなどして、広報啓発を行っていく。」旨の説明があった。

４　秋の交通安全県民運動の実施に伴う警察活動の強化について

（交通部）

警察本部から「９月２１日から３０日までの間、秋の交通安全県民運動の実施に伴い警察活動を強化する。歩行者の安全確保と反射材用品の着用促進及び夕暮れ時の早めのライト点灯とながらスマホの根絶等を運動の重点として、交通事故多発交差点等における交通立番をはじめとする交通指導取締り等を強化するとともに、広報啓発活動や交通安全教育を推進する。」旨の報告があった。

公安委員から「広報啓発イベントは久留米以外でも行うのか。」旨の発言があり、警察本部から「他の警察署においても広報啓発イベントを実施する。」旨の説明があった。

公安委員から「自転車の違反に対する検挙は増えているのか。検挙した違反の種別はいかがか。」旨の発言があり、警察本部から「急増はしていないが、一定数の検挙がある。通行禁止違反、携帯電話の画像注視、保持使用違反等が多い。」旨の説明があった。

公安委員から「自転車の交通事故が減少するように取り組んでいただきたい。」旨の発言があった。